

関係各位

(公財)栃木県スポーツ協会
理事長 小 祝 章 二
(公 印 省 略)

令和2年度栃木県民スポーツ大会の開催中止について

日頃より本会事業に対し御支援、御協力をいただき深く感謝申し上げます。

また、「県民スポーツ大会開催についてのアンケート」では、御多忙中にもかかわらず多くの市町、競技団体様より貴重な御意見をいただきまして御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が全国的に解除されたことを受け、当協会も中央大会実施にむけ準備を進めてまいりましたが、10月に開催予定であった第75回鹿児島国体が延期になるなど、未だに予断を許さない状況が続いております。

なお、栃木県におきましては現在、収束に向かいつつありますが、感染第2波、第3波防止のため引き続き注意深い対応が幅広く求められているところです。

このような中、当協会では新型コロナウイルス感染症の影響による栃木県民スポーツ大会開催の可否について、各市町、競技団体の意向を踏まえながら検討してまいりました。

その結果、以下の理由により中止することを決定しましたので、御報告いたします。

- 1 各市町や競技団体のアンケート結果から、全ての市町、競技団体が参加し「県民ひとり1スポーツ」の推進をスローガンとして、広く県民へのスポーツ振興を図る目的を達成できないこと
- 2 本年度の開催について、新型コロナウイルス感染症が完全に終息していない現状では、感染者を出さずに大会を安全に運営し得ると断言できないこと
- 3 (公財)日本スポーツ協会も「スポーツイベントの再開に向けた感染予防ガイドライン」において、「開催については、感染リスクへの対応が整わない場合は中止又は延期するよう、各都道府県知事からの要請等に基づき、慎重な対応をとることが必要」と指摘していること
- 4 栃木県は現在、「感染観察」にあたるが、大規模イベント等でリスクへの対応が伴わない場合は中止、延期の慎重な対応を求めていること
- 5 多くの競技において十分な練習ができず、ケガ等のリスクを回避できないこと

これまで大会開催に向けて御尽力いただいているところではありますが、趣旨を御理解いただくとともに、関係者の皆様に御連絡くださいますようお願いいたします。